

令和元年 6月 6日

広島信用金庫

格付けの更新について

広島信用金庫（理事長 武田 龍雄）では、株式会社 日本格付研究所（JCR）より、前回に続き、格付け「A」（シングルAフラット）を取得しましたので、お知らせいたします。

記

1. 格付け結果

格付け対象	長期発行体格付
格付け	『 A 』（シングルAフラット）【前回と変更なし】
格付け見通し	『 安定的 』 【前回と変更なし】

2. 格付け事由

- ・ 貸出残高は堅調に推移しており、預貸率は高い水準で推移している。
- ・ 中小企業向け貸出は、幅広い業種で残高が伸び、貸出先数も増えている。資金決済や金融商品の販売などに伴う役務関連の収益貢献も大きい。
- ・ きめの細かい与信管理や小口分散が効いており、与信費用が急増するリスクは小さい。
- ・ 現状の資本水準が保たれる可能性は高く、資本の質と量は充実している。

3. 取得日 令和元年 6月 3日

【ご参考】

◎ 長期発行体格付の定義

AAA	債務履行の確実性が最も高い。
AA	債務履行の確実性は非常に高い。
A	債務履行の確実性は高い。
BBB	債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。
BB	債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。
B	債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。
CCC	現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。
CC	債務不履行に陥る危険性が高い。
C	債務不履行に陥る危険性が極めて高い。
LD	一部の債務について約定どおりの債務履行を行っていないが、その他の債務については、約定どおりの債務履行を行っているとしてJCRが判断している。
D	実質的にすべての金融債務が債務不履行に陥っているとJCRが判断している。

※ AAからBまでの格付け記号には同一等級内の相対的な位置を示す区分として、「プラス（+）」、「フラット（符号なし）」、「マイナス（-）」の三段階があります。

※ 長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。

【お問い合わせ先】 経営企画部 広報室 082（245）0321